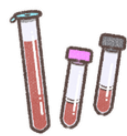


人間ドックを受けられる方へ



採血オプション検査のご案内

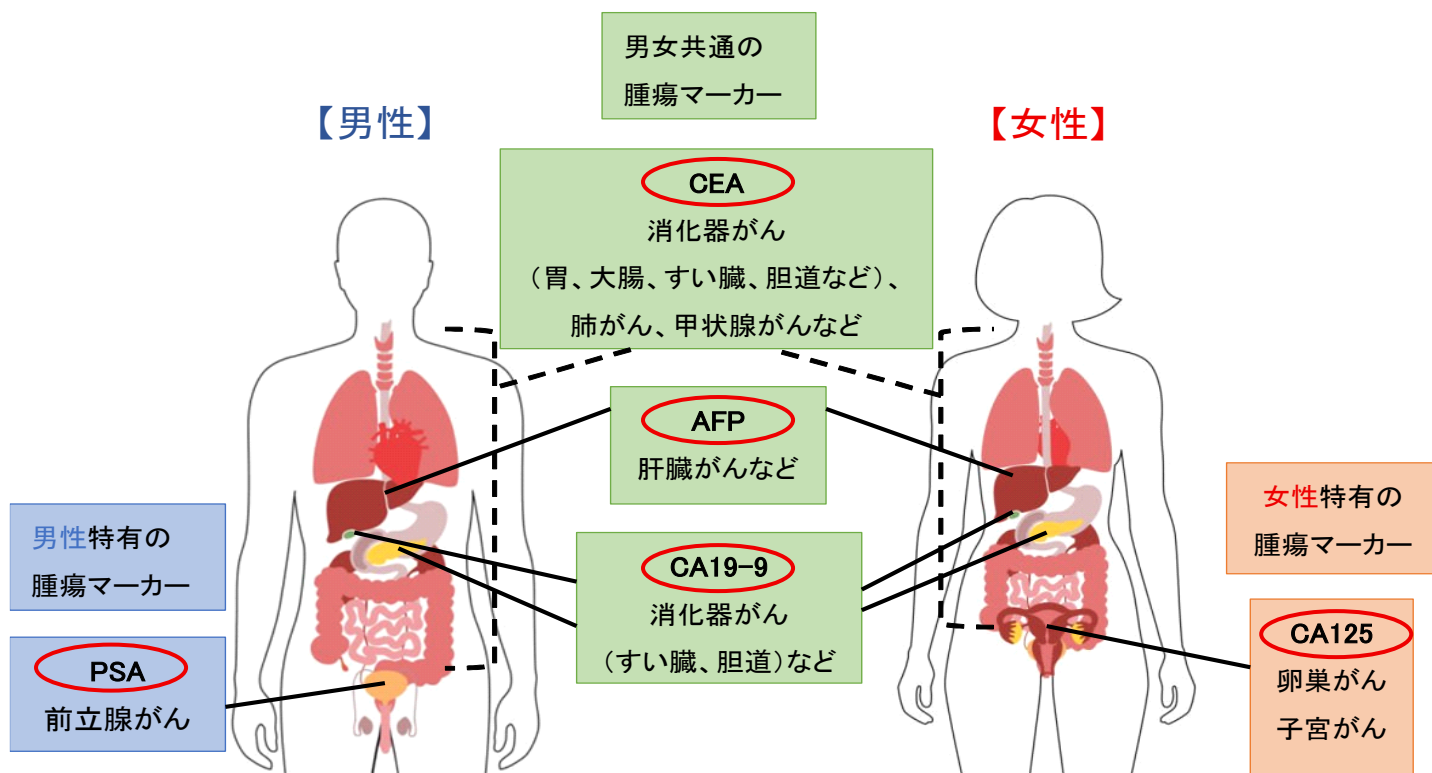
下記の採血オプション検査は、**受診時の採血にて追加検査が可能です。**
ご希望の方は、健診係受付にお申込みください。**(当日追加可)**
呉市医師会病院 健診係 ☎ (0823) 22-2321 (代)

* 腫瘍マーカー

* 腫瘍マーカーセット CEA・AFP・CA19-9……¥3,420

* 前立腺がん検査 PSA (男性)……¥1,620

* 卵巣がん検査 CA125 (女性)……¥1,650



◎腫瘍マーカーとは・・・

がんは身体のいたるところで発生する病気です。がんは、腫瘍マーカーと呼ばれるタンパク質や酵素、ホルモンなどの物質を作り出し、血液中に現れます。

がんとは無関係に高い値になることもあり、腫瘍マーカーだけではがんの診断は確定できませんが、がんを含むその他の身体の異常を早期発見することが出来ます。

腫瘍マーカーには様々な種類があり、当院人間ドックのオプションでは上記の腫瘍マーカーを調べることが可能です。

*ピロリ菌検査 *ヘリコバクターピロリ抗体・・・¥880

ピロリ菌とは、胃の粘膜に感染する細菌の一種です。

ピロリ菌に感染すると、感染していない人に比べ、胃がんになるリスクが15倍以上ともいわれています。

ピロリ菌検査を受けられたことのない方、胃炎と診断されたことがある方、家族に胃がんやピロリ菌に感染したことがある方には是非受けていただきたい項目です。



*胃がんリスク検査

*ヘリコバクターピロリ抗体・ペプシノゲン・・・¥3,600

ピロリ菌の感染が持続すると、胃粘膜が萎縮して胃がんになりやすい状態になります。胃がんリスク検査では、ピロリ菌の有無と胃粘膜の萎縮度を調べ、それを組み合わせて、将来胃がんにかかりやすいかのリスクを判定することが出来ます。

※胃がんの発見や診断ができる検査ではありません。

ABC検診の4つの群

	A群	B群	C群	D群
ピロリ菌	—	+	+	—
ペプシノゲン値	—	—	+	+
胃粘膜の状態	正常	軽度萎縮	中等度萎縮	高度萎縮 ピロリ菌が胃に棲めなくなり退却
胃がん発生率※	年率 0%	年率 0.1%	年率 0.2%	年率 1.25%

※日本胃がん予知・診断・治療研究機構より

危険率が高まる（萎縮が進む）

*甲状腺検査 *TSH・FT3・FT4・・・¥3,670

甲状腺は、喉仏のすぐ下にある、蝶々が羽を広げたような形をしており、からだの新陳代謝を調節する「甲状腺ホルモン」を分泌しています。分泌されたホルモンの血液中の量を調べることで、甲状腺機能亢進症（バセドウ病）や甲状腺機能低下症（橋本病）かどうか知ることが出来ます。下記症状のある方に受けていただきたい項目です。

- 甲状腺から分泌される甲状腺ホルモン（FT3、FT4）
- 脳下垂体から分泌される甲状腺刺激ホルモン（TSH）



	主な症状		主な症状
甲状腺機能亢進症 （バセドウ病）	✧ 脈が速くなる ✧ ときどきする ✧ 食欲が増える ✧ 体重が減少する ✧ 疲れやすいが元気である ✧ 暑さを強く感じる ✧ 便秘が近くなる ✧ イライラする ✧ 落ち着かない ・・・など	甲状腺機能低下症 （橋本病）	✧ 体にむくみを感じる ✧ 寒がりになる ✧ 体重が増える ✧ 肌がガサガサになる ✧ 便秘気味になる ✧ 動きがゆっくりになる ✧ 記憶力が下がる ✧ やる気がなくなる ✧ 疲れを感じる ✧ 髪の毛が抜ける ・・・など